

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成27年2月19日 (2015.2.19)

【公表番号】特表2014-500035(P2014-500035A)

【公表日】平成26年1月9日 (2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-001

【出願番号】特願2013-545405(P2013-545405)

【国際特許分類】

A 2 4 B 5/16 (2006.01)

【F I】

A 2 4 B 5/16

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月22日 (2014.12.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

0.1 mm から 0.2 mm までの平均裁断幅と、0.12 平方ミリメートルから 0.15 平方ミリメートルまでの平均断面積とを有する、少なくとも 10 重量%の裁断圧延タバコ茎を含む喫煙物品のためのタバコ・カット・フィルター。

【請求項 2】

少なくとも 20 重量%の裁断圧延茎を含むことを特徴とする、請求項 1 に記載のタバコ・カット・フィルター。

【請求項 3】

5 重量%から 40 重量%までの間の裁断圧延茎を含むことを特徴とする、請求項 1 又は請求項 2 に記載のタバコ・カット・フィルター。

【請求項 4】

前記載断圧延タバコ茎は、0.8 mm から 1.0 mm までの平均厚さを有することを特徴とする、請求項 1 ～請求項 3 のいずれかに記載のタバコ・カット・フィルター。

【請求項 5】

前記載断圧延タバコ茎は、0.9 mm の平均厚さを有することを特徴とする、請求項 4 に記載のタバコ・カット・フィルター。

【請求項 6】

前記載断圧延タバコ茎は、12.5%オープン揮発分の基準水分値において、少なくともグラム毎 6.3 立方センチメートルの充填力を有することを特徴とする、請求項 1 ～請求項 5 のいずれかに記載のタバコ・カット・フィルター。

【請求項 7】

前記載断圧延タバコ茎は、500 マイクロメートル未満の粒径を有する、7.5 重量%未満の小片を有することを特徴とする、請求項 1 ～請求項 6 のいずれかに記載のタバコ・カット・フィルター。

【請求項 8】

前記載断圧延タバコ茎は、3.35 mm より大きい粒径を有する、0.3 重量%未満の小片を有することを特徴とする、請求項 1 ～請求項 7 のいずれかに記載のタバコ・カット・フィルター。

【請求項 9】

前記載断圧延タバコ茎は、実質的に完全な表皮細胞構造を有することを特徴とする、請求項 1～請求項 8 のいずれかに記載のタバコ・カット・フィラー。

【請求項 10】

5 %から 40 %までの間の裁断圧延タバコ茎を含むことを特徴とする、請求項 1～請求項 9 のいずれかに記載のタバコ・カット・フィラー。

【請求項 11】

0.8 mmから 1.1 mmまでの平均裁断幅と、0.2 mmの平均断面積とを有する、少なくとも 60 重量%のタバコ葉身を含むことを特徴とする、請求項 1～請求項 10 に記載のタバコ・カット・フィラー。

【請求項 12】

前記載断圧延タバコ茎の前記平均裁断幅は、前記タバコ葉身の前記平均厚さの 0.05 mm以内であることを特徴とする、請求項 11 に記載のタバコ・カット・フィラー。

【請求項 13】

請求項 1～請求項 12 のいずれかに記載の前記タバコ・カット・フィラーのロッドを含む喫煙物品。